

事業番号	08 04 39	事業改善シート (24年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	信州プレミアム牛肉オレイン酸測定装置緊急整備事業費			担当課	部局	農政部
					課・室	園芸畜産課
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト			E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業		実施期間	H24	~ H24
		3 信州ブランドの確立とマーケットの創出				

1 事業の概要

目指す姿	<p>○県外市場において牛枝肉オレイン酸値測定を開始することにより、信州プレミアム牛肉の認定頭数を増加させる。 ○牛肉消費量が多い関西地区において認定を開始することにより、信州プレミアム牛肉の定着化を図る。</p>						
現状	<p>○オレイン酸測定装置による測定および信州プレミアム牛肉の認定は、県内へ出荷した牛のみが対象となっている。 ○県内産和牛の1/3が関西市場へ出荷されている。 ○東京電力原発事故による牛肉風評被害の影響により、関西市場における長野県産牛肉の価格が低迷している。</p>						
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input checked="" type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()		【左記の説明、根拠法令等】 原発事故による風評被害等を原因とした関西市場牛枝肉価格の低迷を阻止するため、県への要請があった。長野県食と農業農村振興計画。				
事業内容	① 成果目標 (H24)						
	○信州プレミアム牛肉の流通により、関西市場の枝肉平均単価 (A4・去勢牛) と県内産枝肉平均単価との価格差 (約100円/kg) を回復させる。						
	② 事業内容 (単位:千円)						
		項目	実施方法	H24事業実績		H25	
			(当初)	(決算)	(当初)		
	<9月補正> 1. 関西市場におけるオレイン酸測定装置の整備	補助金	・オレイン酸測定装置整備への補助 (2台:大阪・京都)		0	3,306	0
			合計	0	3,306	0	

事業	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
		前年度繰越			
予算額	当初予算				
	補正予算			3,590	
	合計(A)	0	0	3,590	0
	国庫支出金				
Aの財源	県債				
	その他()				
	一般財源	0	0	3,590	0
ト	決算額(B)			3,306	
概算人件費	職員数(人)			0.10	
	概算人件費(C)	0	0	826	0
	概算事業費(B(A)+C)	0	0	4,132	0

項目	現況(見込)	H24			H25目標
		目標	成果	達成状況	
関西市場平均と県内産平均との価格差	-104円/kg	0円/kg	+1円/kg	達成	—

目標に対する成果の状況	<p>○オレイン酸測定を開始した12月以降、関西市場平均価格 (A4・去勢牛) と県内産和牛との価格差は徐々に小さくなった。 ○平成25年3月期は、県内産枝肉平均単価が関西市場枝肉平均単価を1円/kg上回り目標を達成した。</p>
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 本事業は、原発事故に係る風評被害等による関西圏での価格低下に対応するため、緊急的に実施した事業である。現時点では他の出荷団体からの要望はないが、要望があった場合はその時点で検討する予定である。
---------------------	---